

〈セミナーのご案内〉

● 今回配布先を限定しておりますので、関係各位へのご回覧につき、ご高配をお願いいたします。

回				
覧				

高等教育活性化シリーズ 182 (通算 492 回)

2011 年 3 月 16 日 (水)

法人経営の内部統制とリスク管理——

大学法人の監査業務強化と報告の進化 II

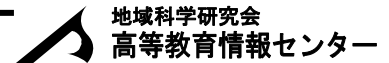
～監事・監査室・外部監査の協働・深化と質保証～

- ※ 私学のUSRと内部統制／教学監査の範囲・主体／業務協働化／PDCAサイクルと報告の進化
- ※ [東京理科大] 意思疎通の態勢／実施要領・事例／公表の範囲と限度／組織・業務への貢献
- ※ [宇都宮大] 非常勤監事の業務の実相／対話による“共創”／パトロール／報告書のタイプ

● 講師陣 ●

- 藤田 幸男 氏 / 大学監査協会 専務理事、私立大学社会的責任 (USR) 研究会 初代会長
 古閑 宣仁 氏 / (学) 東京理科大学 監査室長
 吉田 賢一 氏 / (国) 宇都宮大学 監事、早稲田大学 環境総合研究センター 客員研究員

2011 年 3 月 16 日 (水) 剛堂会館ビル 会議室 (東京・麹町)



日 時 : 2011 年 3 月 16 日 (水) 10:00~16:40
 会 場 : 剛堂会館ビル (明治薬科大学) 会議室 (東京・麹町)
 千代田区紀尾井町 3-27 03-3234-7362
 アクセス : 東京メトロ有楽町線「麹町駅」1 番出口より
 徒歩 4 分、または JR 中央・総武線「四ツ谷駅」
 麹町口より徒歩 10 分
 ※会場の地図及び受講証を送付しますので
 必ずご確認ください。

参加費 : A. ご一名 (資料代込)
 42,000 円 (消費税込)
 B. メディア参加 (資料・音声 CD 送付)
 43,000 円 (送料、消費税込)

※参加費の払い戻しは致しません。申込者の都合が悪いときには代理の方がご出席ください。

申込方法 : 参加申込書に所要事項を記入のうえ
 FAX または E-mail にてご送付ください。
 支払方法 : 銀行振込・郵便振替・当日払いがあります。
 みずほ銀行麹町支店 普通 1159880
 三菱東京 UFJ 銀行神田支店 普通 5829767
 三井住友銀行麹町支店 普通 7411658
 郵便振替 00110-8-81660
 全ての口座名 <(株) 地域科学研究会 >
 ※ご請求なき場合は振込受領書を領収書に
 代えさせていただきます。

申 込 先 : 地域科学研究会・高等教育情報センター
 東京都千代田区一番町 6-4 ライオンズ第 2-106
 Tel : 03 (3234) 1231 / Fax : 03 (3234) 4993
 E-mail : kkj@chiikikagaku-k.co.jp
 URL : http://www.chiikikagaku-k.co.jp

☆ FD・SD 及び BD 研修の本格化に伴い、2007 年から受講・修了証明書を発行しております。

キリトリ線 (※参加申込みの折は必ずお送りください)

研究会参加申込書

高等教育活性化シリーズ 182

2011 年 月 日

大学法人の監査業務強化と報告の進化 II

当日参加 メディア参加
 (□に✓印を入れてください)

勤務先 _____

所在地 〒 _____

連絡部課・担当者名 _____

TEL _____ FAX _____

メールアドレス _____

参加者氏名	所属部課役職名	メールアドレス

(通信欄) 支払方法 (郵便振替・当日払い・銀行振込) 必要書類 [請求書 見積書]

※この個人情報は、本セミナーの一連の業務及び今後のご案内に使用させていただきます。

時間	講義項目
10:00 11:50	<p>□ 大学法人の監査業務の強化策と報告書の進化 ～会計・業務の三様監査/教学監査の要点～ 大学監査協会 藤田 幸男</p> <p>1. 学校法人のガバナンスと内部統制 (1) 学校法人の社会的責任とガバナンス (2) 理事長・理事会・評議員会の責務 (3) リスクマネジメント</p> <p>2. 監査業務の充実 (1) 会計監査と業務監査の充実 (2) 教学監査の目的と範囲 (3) 教学監査の主体</p> <p>3. 監査体制の協働化と強化 (1) 外部(公認会計士)監査との協働 (2) 内部監査体制の構築と運営 (3) 監事の常勤化と補佐体制</p> <p>4. PDCAサイクルと報告の進化 (1) PDCAサイクル (2) 事業計画と予算 (3) 事業報告書と決算(財務諸表) (4) 監査報告書 (質疑応答)</p>
12:50 14:40	<p>□ [東京理科大] 内部統制と監査の機能強化策 ～三様監査の共働・深化と内部監査の実際～ (学) 東京理科大学 古閑 宣仁</p> <p>1. 監査業務に取り組む基本姿勢</p> <p>2. 三様監査の現状 (1) 意思疎通・情報交換が容易にできる態勢にあるか?</p> <p>3. 内部監査の実態 (1) 体制(組織)・監査室の位置づけ ～期待されている組織か? 教職員に対する監査が存分にできる体制か? (2) 監査の主眼と視点～内部監査に特別な資質・視点が必要か? (3) 監査実施要領、監査事例 ～摘発する監査と指導する監査、どちらを選ぶか? ～公表に範囲と限度はあるか?</p> <p>4. 健全な組織、効率的・効果的な業務推進へ貢献 (質疑応答)</p>
14:50 16:40	<p>□ [宇都宮大] 非常勤監事による監査業務の実相 ～“共創”型監事監査の展開～ (国) 宇都宮大学 吉田 賢一</p> <p>1. 開題～宇都宮大学の過去・現在・未来 (1) 宇都宮大学のプロフィール (2) 宇都宮大学の諸元データ (3) 法人化の課題 (4) 法人化後の展開 (5) 宇都宮大学とは「何者」か</p> <p>2. 『共創型』監事監査のポイント (1) 監事監査の体制 ①監事監査の根拠 ②監事の役割分担 ③非常勤監事の行動パターン (2) 監事監査のプロセス ①監査計画の立案 ②質問項目のリストアップ ③「報告書」のタイプと使い分け (3) 監事監査の実践 ①特徴 ②『共創型』監事監査 (4) 法人経営担当監事としての問題意識 (5) 監事監査のポイントと結果の反映</p> <p>3. これからの監事に求められる機能・役割・パフォーマンス (1) リスクマネジメント～アラートからパトロールへ (2) USR戦略のバックアップ</p> <p>4. 結語～『共創』の5つのキーワード (1) 5つのキーワードとは (質疑応答)</p>